

山岡記念財団
第5回若者文化シンポジウム
2021年2月16日

青少年言語とインターネット：日本と
ドイツのソーシャルメディア
(ツイッター)における新右翼的傾向

TAMARA FUCHS, FRIEDRICH-ALEXANDER UNIVERSITÄT
ERLANGEN-NÜRNBERG, DEPARTMENT OF JAPANESE STUDIES

目次

1. はじめに
2. 研究方法その一（数量的アプローチ）
3. 数量的アプローチによる研究結果
4. 研究方法その二（質的アプローチ）
5. 質的アプローチによる研究結果
6. 結論・解釈

この研究の動機と目的

動機

- ・ 2018年ツイッターコーパスを使って日本の政治家についての研究を行い、ツイッターの研究に興味を持った

→ 右派に関係のある傾向が明らかになったが、若者、女性・男性の区別は出来なかった

- ・ 年齢的なツイッター研究は複雑であると考え、試してみたいと思った

目的

- ・ ツイッターの研究手段の問題と有効性の表示
- ・ 日本とドイツの若者の右翼派の言葉遣いとテーマについて共通点と相違点を解釈

なぜツイッター？

- ・ 言葉遣いと言説分析を研究するためにツイッターが適当であると考える
- ・ ますます政治的なプラットフォームになりつつある
- ・ 掲示板は全く匿名な範囲で、年齢は全く分からない
 - …ツイッターも匿名のプロファイルが多いけれども、年齢を表示するプロファイルはある

研究方法

山岡記念財団のための研究は二つの手段に分けられる:

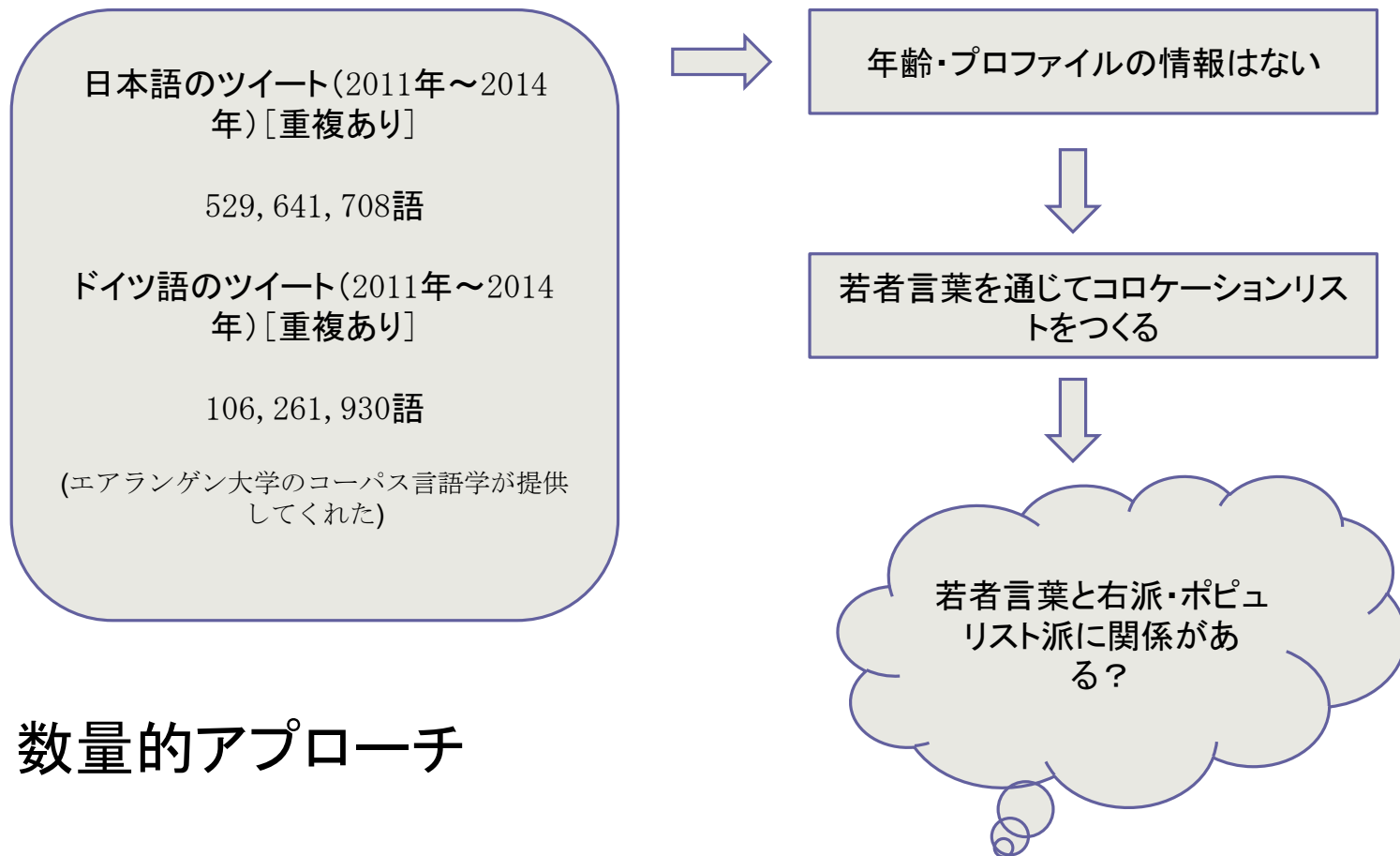
1. 数量的アプローチ

・・・既に存在しているツイッターコーパスを使ってコロケーション手段で分析する

2. 質的アプローチ

・・・手動でプロフィールを探し、ツイートを抜き出し、分析する

2. 研究方法その一



若者言葉

ドイツ語の若者言葉		日本語の若者言葉	
2011	2012	2011	2012
Swag	Yolo	リア充	てへぺろ
Epic Fail	FU!	てへぺろ	きゃわたん
Guttenbergen	Yalla!	あげぽよ	ワイルドだろお
Körperklaus	Wulffen	とりま	どうするう
Googeln	Komasutra	からの～	テンアゲ

3. 結果の紹介

結果

「リア充」のコロケーションリスト

No.	Word	Observed collocate frequency	In no. of texts
1	リア充	7420	291
2	爆発	991	125
3	www	889	191
4	死ぬ	585	138

「Yolo」のコロケーションリスト

No.	Word	Observed collocate frequency	In no. of texts
1	Hipster	19	12
2	RT	19	19
3	Morgen	17	16
4	Leute	16	16

- すべてのコロケーションリストに右派に関係ある言葉やトピックはなかった

質的アプローチ

問題: Twitterのニックネームには年齢も職業も記載されていない

手段:

- ・ 任意で年齢や職業(ここでは学生)をプロフィールに記載している人を手動で検索
 - ・ プロフィールに明らかな右翼的傾向または潜在的な右翼的傾向があったすべてのプロフィールに手動でアクセスし、最新のツイートを最大30個までエクセルで抽出
 - ・ 両方の言語で合計75件の投稿を収集し、手動で分析
- … 量的な有効性はないけれども、若者の右翼派の世界にピークができる

結果(ドイツ語)

ドイツのツイートの特徴:

- ・ 言語や文法の正しい使い方
- ・ 新型コロナウイルスの感染を防ぐ措置に反抗
- ・ マスメディアへの不信感
- ・ アイロニー、シニシズム
- ・ 新右派で使われる差別的な新語の利用
- ・ ハッシュタグが多い

5. 結果の紹介

ekelhafte Leute	醜悪な人
#abschieben	#追い出す
#gegenblacklivesmatter	#反ブラック・ライヴズ・ マター
#AfD	#AfD
#Buntland	#色とりどりの国
im eigenen Land fremd	自分の国で異邦
Regenbogentralalalalas	レインボー馬鹿者
Bevölkerungsaustausch	The Great Replacement

- ・ 同質な民族の存在の構築
- ・ 反LGTBQ
- ・ 陰謀の言葉を利用（The Great Replacement）

結果(日本語)

日本のツイートの特徴:

- ・ ほとんど「です・ます」の形で書き込まれている
- ・ アイロニー・シニシズムの利用
- ・ 絵文字を使う時は日本特有の絵文字を使うか、(笑)を使う

5. 結果の紹介

シニシズムの事例:

ある一つのツイートは韓国にミサイルで攻撃しようという意味を表し、「(^ω^)」の可愛い絵文字が文末に現れる:

「韓国に核弾道ミサイル打ち込もうぜ(^ω^)」

・・・新右翼のシニシズムを見事に検証している北田暁大の作品『日本の嗔う「ナシヨナリズム」』(北田、暁大 2008)に直結している。

5. 結果の紹介

トピック(共同)

被害者-加害者
逆転

同質な民族の
存在の構築

メディア不
信

スタイル(共同)

正しい言葉遣
い

アイロ
ニー・シニ
シズム

エモージが少な
い

ネオロジス
ティックな概念

トピック(差)

陰謀論 (ドイツ語)
・新型コロナウイルスの措置の抵抗
・国民交換

反LGTBQ
(ドイツ語)

天皇崇拜
(日本語)

スタイル(差)

ハッシュタグ
(ドイツ語)

結論(言葉遣い)

右派の言説は「鈍才のナチス」(Schutzbach 2018:8)の発言とは異なり

公共の言説の中で再解釈された概念やネオロジスティックな概念を実装

→ 実装することで新右派の思考を正常化することを目的(Wodak 2015参照)。

ツイッターの研究についての結論

→ 質的研究は可能で、興味深い印象を獲得

→ 幅広い年代を対象とする調査や研究を行うためには
ツイッターはあまり向いていない

文献

ARD/ZDF Onlinestudie. 2020. "Nutzung von Social Media/WhatsApp 2020: ソーシャルメディア/WhatsAppの活用 2020." Retrieved December 8, 2020 (<https://www.ard-zdf-onlinestudie.de/social-mediawhatsapp/>).

Baker, Paul. 2010. Sociolinguistics and Corpus Linguistics. Edinburgh: Edinburgh Sociolinguistics.

Evert, Stefan. 2009. "Corpora and Collocations." Pp. 1212–48 in Handbücher zur Sprach- und Kommunikationswissenschaft /HSK], vol. 29.2, Corpus linguistics: An International Handbook, edited by A. Lüdeling and M. Kytö. Berlin: de Gruyter.

Higuchi, Naoto. 2016. Japan's Ultra-right. Melbourne: Trans Pacific Press.

Honda, Yuki. 2007. "Review: Focusing in on Contemporary Japan's 'Youth' Nationalism." Social Science Japan Journal (Vol. 10, Nr. 2):281–86.

Schutzbach, Franziska, editor. 2018. Die Rhetorik der Rechten: 右翼のレトリック. 1st ed. Zürich: Xanthippe.

Stahl, Enno. 2019. Die Sprache der Neuen Rechten: 新右翼の言葉. 1st ed. Stuttgart: Alfred Kröner Verlag.

Wodak, Ruth. 2015. "Normalisierung nach rechts": Politischer Diskurs im Spannungsfeld von Neoliberalismus, Populismus und kritischer Öffentlichkeit: "右へのノーマライゼーション": 新自由主義、ポピュリズム、批判的公共の緊張の場における政治的言説: Linguistik Online.

Wodak, Ruth. 2016. Politik mit der Angst: 恐怖の政治. Wien, Hamburg: Edition Konturen.

北田、暁大. 2008. 嗚う日本の「ナショナリズム」. 東京: 日本放送出版協会.

小針, 誠. 2011. "現代の高校生における「ぶちナショナリズム」意識." 同志社女子大学 総合文化研究所紀要 (28):69–79.

林、香里. 2017. メディア不信. 東京: 岩波書店.

総務省情報通信政策研究所. 2020. "平成30年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書." Retrieved 2020年12月08日 (https://www.soumu.go.jp/main_content/000644166.pdf).

香山, リカ. 2003. ぶちナショナリズム症候群 – 若者たちのニッポン主義. 東京: 中央公論新社.